

- 1 **主催** 函館地区バドミントン協会
- 2 **期 日** (2022年)(令和4年) 10月2日(日)
- 3 **会 場** 北斗市スポーツセンター (北斗市本郷2丁目5-1) ☎77-7200
(旧 大野町体育館)
- 4 **競技種目**
- | 部 門 | 〔種 目〕 | | | |
|-----|---------|---------|---|---------------|
| 一 般 | 1 部 | (男)(女) | 複 | 1MD・1WD |
| | 2 部 | (男)(女) | 複 | 2MD・2WD |
| | 3 部 | (男)(女) | 複 | 3MD・2WD |
| 年代別 | セミベテラン部 | (男)(女) | 複 | SV-MD・SV-WD |
| 部 門 | ベテラン部 | 付則「2」参照 | 複 | V-D(男・女の区分なし) |
- 5 **大会日程**
- | | |
|---------------------------|----------------|
| (8:30) | (会場設営の関係者が早入り) |
| 9:00~ | 〔開場〕→〔代表者打合せ〕 |
| | 〔競技開始〕 |
| ※全体での公開練習なし(各試合開始前の3分間練習) | |
| ※会場使用時間(9:00~17:00) | |
- 6 **参加資格**
- ①渡島・檜山・函館地区在住の一般社会人(大学生・高専生を含む)で、本年度、函館地区バドミントン協会への加盟登録を完了した者。
(当日の加盟登録も可)
- ②高専生は、4年生以上の者。
- ③エントリー法については、3ページ「付則」を参照のこと。
- 7 **競技規則**
- ①本年度(公財)日本バドミントン協会の「競技規則」・「大会運営規程」・「公認審判規程」に準ずる。
- 8 **使用器具
など**
- ①本年度(公財)日本バドミントン協会検定合格器具を使用する。
使用球は、(公財)日本バドミントン協会検定球とする。(地区協会で用意する)
- ②服装については(公財)日本バドミントン協会検定合格品を着用のこと。
- 9 **競技方法**
- ①各種目とも原則としてリーグ戦により予選を行う。但し、参加数が多数の場合や会場の状況などによりトーナメント戦で行う場合もある。試合形式については、地区協会：競技委員会で検討し決定する。
- ①** 〔リーグ戦による予選及び順位決定戦について〕
- (1)予選をリーグ戦で行う。
(2)各予選リーグの上位のペア同士により1位~3位までの順位決定戦を行う。
(3)その他の順位決定戦については組合せ会議において競技委員会で検討する。
(4)順位決定戦の組合せは抽選による。(フリー抽選による)
- ②** 〔トーナメント戦による予選及び順位決定戦について〕
- (1)予選をトーナメント戦で行う。
(2)初回戦の敗退者同士による「交流戦」を行う。
(3)順位決定戦については原則として1位~3位までの決定戦を行う。
(4)その他の順位決定戦については組合せ会議において競技委員会で検討する。
(5)順位決定戦の組合せは抽選による。(フリー抽選による)

10 競技に関する諸注意

- ① 該当種目内の出場申込数が「1」のみで、試合の成立が見込めない場合は、当該選手に確認のうえ、以下②の各項目に準ずる。
- ② 組合せ会議後のエントリー選手の変更については、監督会議の場で協議する。
- (ア) (1) 出場を取り消しにする。
 (2) 希望により、他の種目(但し、年少者の種目)に編入することも可とする。
 (3) この場合は組合せ会議時に競技委員会で検討する。
- (イ) (1) リーグ戦の場合はオープン参加としリーグ戦内の全試合は行うが、その勝敗数はリーグ戦内に成績よる順位決定のための算定材料にはしない。
 [従って、同一リーグ内の残りのチームの対戦成績のみで順位を決定する]
 (2) トーナメント戦の場合は次回戦への勝ち上がりはできないものとする。
- ③ 予選試合終了後、順位決定戦に移行する際に諸準備のために若干の休憩時間を設ける場合がある。

11 参加料

①	1部：種目	一人1種目 (1800円)
②	2部：種目	一人1種目 (1500円)
③	3部：種目	一人1種目 (1500円)
④	セミベテラン部：種目	一人1種目 (1500円)
⑤	ベテラン部：種目	一人1種目 (1500円)

- ① 大会当日の棄権及び選手変更の場合の参加料については返戻しない
 ② 参加料は大会当日に、会場にて受け付けます]

12 申込方法など

- ① 所定の用紙(様式1：参加申込一覧)に、競技種目別に男子・女子ともに「黒」で記入することは可。
- ② 個票は不要。
- ③ 別紙「様式1：参加申込一覧」を郵送またはFAX送信することも可。
- ④ メールによる申込は下記アドレスまで。
- 申込締切日 (2022年) 9月21日(水)：必着のこと

〒040-0012

函館市時任町11番3号 北海道函館中部高等学校内

尾村 晃治 (宛)

(TEL・FAX) 0138-52-0303・52-0305

(メールアドレス) kozy-0mura@hokkaido-c.ed.jp

13 組合せ会議について

- ① [日時] (2022年) 9月25日(日) | 10:00～
- ② [場所] 北海道函館中部高等学校
 (都合により、組合せ会場が変更になる場合があります)
- ③ 函館地区バドミントン協会がシード法で行う。(公開しています)

14 **その他**

- ① 競技開始に代表者会議を行うので、各チームの代表者1名は放送の指示に従って参集すること。
- ② 一般・年齢別の種目に出場する者は、背面に「所属チーム」を表示すること。
- ③ 大会開催の最終的な可否は25日の「組合せ会議」の場で協議します。

15 **審判について**

- ① リーグ戦及びトーナメント戦とも勝者・敗者に関係なく、試合の空いている選手を中心に相互審判で主審・線審を行ってもらいます。

(注)

- (1) 主審は試合終了後、手順に従い線審用の椅子を消毒し主審用工具箱内のポリゴミ袋に入れてスコアシート及びストップウォッチなどと一緒に本部席に返却してください。
- (2) シャトルは1ダースごとに筒のまま主審が持参するので選手が1個ずつ取り出すこと。

16 **練習時間**

- ① 各試合とも開始前に3分間の練習を認める。(主審が計測する)

17 **参考資料**

1 前年度：同大会の結果

〔第48回：道南バドミントン大会〕				(2021年)10月3日(日)	
1 MD				1 WD	
2 MD	混成	駒木 佑 藤村 和生	(コモンズ) (コモンズ)		
V-D					

2 今年度の各大会の優勝者(含む、昇格について)

〔第48回：函館地区春季一般バドミントン大会〕				(2022年)6月5日(日)	
1部	1 MD	三津橋 瑞生 志賀谷 想	(市田組) (市田組)	1 WD	
	1 MS	福土 和真	(市田組)	1 WS	
2部	2 MD	米林 伸晃 辻村 駿	(コモンズ) (コモンズ)	1 WD	
	2 MS	銀杏 優志	(北大水産学部)	1 WS	
S V-MD				S V-WD	
S V-MS				S V-WS	
V-D			吉田 裕保 (函館シニアーズ) 吉田 こずえ (函館シニアーズ)		
V-S			吉田 こずえ (個人)		

(付頁1)

1 エントリー方法	①	一人当たりの出場枠は「1種目」のみとする。
	②	ダブルス種目において年齢区分の異なる選手同士がパートナーを組んで出場する場合には、「年少者」の(種目)に出場するものとする。
	③	「年長者」が「年少者」の種目に出場することは可とする。
	④	「年少者」が「年長者」の種目に出場することは不可とする。

2 年齢区分について

一般部門	1 部	(ア) 年齢による制限なし。 (但し、満30歳未満の者で、高校・高専での大会への出場経験者で、個人戦の種目で地区ベスト8となった者は1部で出場すること) (イ) 前年度、1部種目での優勝者。
	2 部	(ア) 大会前日において、満35歳未満の者。 (イ) 大会前日において、満35歳以上の者で2部種目への出場を希望する者。
	3 部	(ア) 初心者及び大会未経験者を対象とする(高校・高専での大会出場経験者は除く) (イ) 年齢による制限なし。
年代部門	セミベテラン部	(ア) 大会前日において、満35歳以上～満50歳未満の者。 (イ) 大会前日において、満50歳以上の者でセミベテラン部の種目への出場を希望する者。
	ベテラン部	(ア) 原則として大会前日において、満50歳以上の者とする。 但し、やむを得ない事情により、 ダブルスのペアの組み方について以下の(イ)(ウ)の場合でも出場を可とする。 (イ) ダブルス種目において、満50歳以上の男女同士がペアが組んで出場することは可とする。【例】ペアの組合せ方：(男・男) (男・女) (女・女) (ウ) ペアを組む選手同士の合計年齢が90才以上である場合は可とする。 但し、いずれか一方の選手が満50才以上の者でかつもう一方の選手が40才以上の者とする。 ※(参加申込一覧「様式-1」に年齢が明記されているものとする)。 ※(イ)(ウ)については組合せ会議の場にて競技委員会で審査します。

3 昇格について

ア	2部の種目の優勝者について (1) 満35歳未満の者は、35歳まで「1部」に昇格する。 (2) 満35歳以上の者は、原則として直後の地区協会主催の大会より1年間は「1部」に昇格するものとする。 〔1年間とは、年度をまたぎ、次年度の同一大会を含むまでを指す〕 (3) 但し、昇格対象者が地区協会主催による次大会より「年代部門」の出場を希望する場合はこの限りではない。
イ	3部の種目の優勝者について (1) 満35歳未満の者は、35歳まで「2部」に昇格する。 (2) 満35歳以上の者は、原則として直後の地区協会主催の大会より1年間は「2部」に昇格するものとし、以後は「3部」の種目への出場はできないものとする。 〔1年間とは、年度をまたぎ、次年度の同一大会を含むまでを指す〕 (3) 但し、昇格対象者が地区協会主催による次大会より「年代部門」の種目に出場を希望する場合はこの限りではない。
ウ	セミベテラン部及びベテラン部の優勝者については、特に昇格を設けない。
エ	昇格は「ダブルス」・「シングルス」の種目の区分に関わらず、選手個人に対するものである。従って、ダブルスにおいて、そのパートナーを替えても昇格の条件は変わらない。

4 交流戦について

①	トーナメント戦の種目についてのみ行う。
②	トーナメント戦において初回戦で敗退したダブルスのペアで参加を希望する者同士で行う。
③	組合せは大会当日に抽選により行う。
④	各ダブルスのペアにつき1試合を原則とする。但し、参加希望者が奇数などの場合はその組合せ方法は競技委員会で検討し決定する。
⑤	同一のダブルスのペアが交流戦の試合と「3位・4位の順位決定戦の試合」が重複する場合には交流戦への参加はできないものとする。

(2022年度)	[令和4年度]	道南バドミントン大会について	(新型コロナウイルス感染予防)
----------	---------	----------------	-----------------

① 諸準備	①感染予防用具・IDカード→消毒液・ペーパータオル・検温器など(米林) ②競技進行用具(得点板係は線審が兼務する)
-------	--

② 大会当日	10月2日(日)	※入館・退館について	〔会場〕北斗市スポーツセンター
--------	----------	------------	-----------------

①	大会役員が先行して、検温場を設営します。(8:30頃)
②	選手のみなさんは検温場の準備ができてから入館することになります。(9:00予定～)
③	入館は以下の手順で行ってください。 (1)名簿により本人確認を受ける。(IDカードを配布→館内では常時携帯すること) (2)検温を受ける。 (3)チェックシートに体調等の記入をし提出する。
④	・大会当日の入館者は「大会運営関係者」「大会参加選手」のみ可とします。 (上記以外の「観戦者等」「IDカードの不携帯の者」は入館不可とします。
⑤	選手の退館及び再入館について (1)退館する場合は玄関口の係員にIDカードを必ず返却すること。

③ 大会運営について	(競技方法) (審判) など
------------	----------------

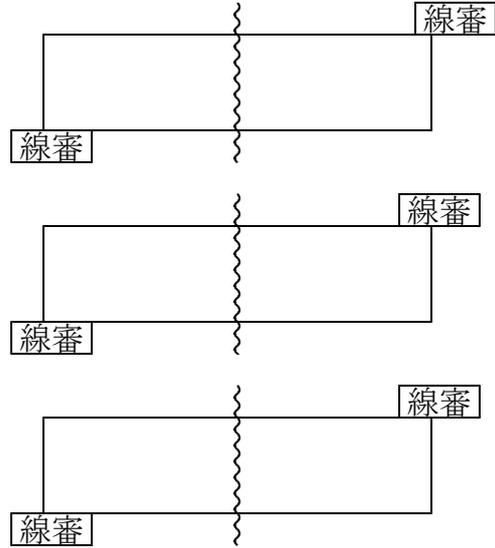
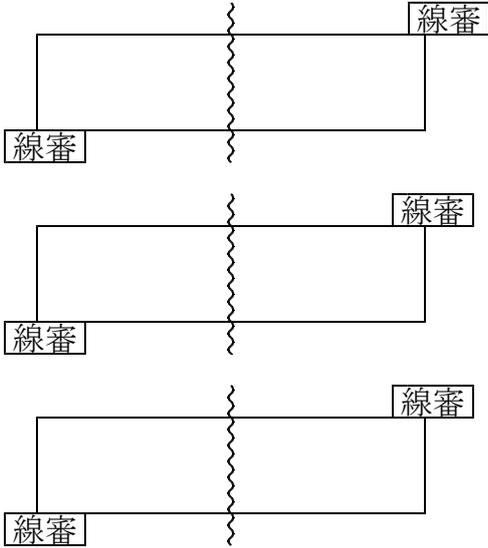
①	入館後の流れは以下の通り (1)(入館)→(代表者打合せ)→競技開始→競技終了:最終退館時間(17:00) 〔注〕退館時間内に競技を終了できるように、協力をよろしくお願いいたします。 (2)開会式及び閉会式(賞状授与)は行わない。 (3)賞状は結果が分かり次第、随時授与する。(本部席脇にて)
②	(1)コートサイドには、選手が使用するカゴやドリンクケースを設置せず各自持参させ、飲み物も各自バッグに収容させる (新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン)
③	(1)応援は、声援を不可とする。拍手のみ。

④ 大会場の使用について

①	(1)選手の荷物置き場及び待機所は、参加者数を勘案して大会当日に本部より指定します。 (2)換気のため随時アリーナ内の非常口を開放する。 (場合によっては使用するコートを制限します。) (3)ロビーの使用は禁止。 (4)トイレに消毒液を設置する。(地区協会が用意)
---	--

[器具室]

非常口開放



会場設営
一般担当理事

【本部席(進行・記録)】

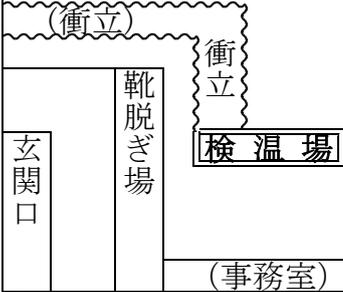
(放送室) 出入り口 (消毒液) 机(6) 男|トイレ(消毒液)|女 出入り口 (消毒液)

※ 2階の観戦スペース (定員：30名)

|||| (階段) ||||

ロビー ソファ等の使用禁止(飲食は不可)

ロビー窓…一部開放



(事務室) (研修室) ※役員：昼食会場(窓開放)